

【レビ記9章】「これは、あなたがたが行うように主が命じられたことである。」

TLCCC FRH

こうして主の栄光があなたがたに現れるためである。」(6節)

天に登録されている長子たちの教会

熊本に地震が起こりました。被災された方々の困難をTVで観て、祈らずにはいられないでしょう！また、これはどこに住んでいてもいつ我身に起こるか分かりません。目を覚まして祈ってゆきましょう。

Church of the **F**irstborn who are **R**egistered in **H**eaven

主任牧師:イエス・キリスト

牧師:ダニエル大重

マタイ 24:7、8「民族は民族に、国は国に敵対して立ち上がり、方々にききんと地震が起こります。しかし、そのようなことはみな、産みの苦しみの初めなのです。」とあり、**地震は世の終わりが近いことを警告するしるし**だと言っています。ヨエルの預言を見てみましょう。使徒 2:17~21「神は言われる。終わりの日に、わたしの霊をすべての人に注ぐ。すると、あなたがたの息子や娘は預言し〜上は天に不思議なわざを示し、下は地にしるしを示す。〜主の大いなる輝かしい日が来る前に、太陽はやみとなり、月は血に変わる。」は、約 2000 余年前ペンテコステの時に成就し、聖霊の働き、特に預言が大きく用いられて多くの人が救われました。しかしまだ成就していない預言でもあります。20 節の「主の大いなる輝かしい日」というのは再臨のことです。イエス・キリストは約 2000 年前人類の罪の贖いの為に来られました。これを**初臨**と言いますが、国々を統治するために再び地上に来られることが予告されています。これを**再臨**と言います。19 節に「下は地にしるしを示す。〜太陽はやみとなり、月は血に変わる。」はまだ起こっていません。黙示録 6:12 で、地震が起こり、太陽は黒くなり、月は血のようになることが書かれてあり、今回の地震も、再臨の 때가近づいているしるしと捉えられます。

「しかし、主の名を呼ぶものは、みな救われる。」と書いてあり、天変地異の中で、患難の中でますます多くの人々が救いを呼び求めてクリスチャンのもとに、教会にやってきます。(リバイバル) 主を信じた人々には聖霊が内住しますが、主に「命じられたことを行う」ことによって、栄光の主が更に現れて不思議なわざ、しるし、奇跡のわざが起こり、救いがどんどん起こって行くでしょう。雲の間にある虹誌やみ声新聞には、栄光の神が現れたことの記事が満載されています。神様のことばに聞き従う者に神は御臨在を表し、栄光のみわざを表してくださるのです。このような中で開かれた“こころごすべる”や各教会においてなされる色々な行事にも素晴らしい御臨在とみわざを期待しつつ！



Siloam

2016年4月17日 No.889

(シロアム: 遣わされた者 ヨハネ 9:7)

新年度の御言葉

ルカの福音書 3:2~4

「神のことばが、荒野でザカリヤの子ヨハネに下った。」 2 節

「主の道を用意し、主の通られる道をまっすぐにせよ。」 4 節



主の十字架クリスチャンセンター The Lord's Cross Christian Center

<http://tlccfrh.astone-blog.jp/>